

境木保育園		29年度	8月指導計画 (4歳児)	りんご組	園長印	担任印	
子どもの様子		ねらい		行事	自己評価		
<ul style="list-style-type: none"> 夏祭りに向けての活動に意欲的に参加し当日も全員で楽しんで参加できた。プール遊びを楽しみにし、自分で支度や後始末ができるようになってきている。友だちと一緒に遊びを楽しむが依然トラブルが多い。切り替えが難しい子が多く、片付けに時間がかかっている。疲れや暑さからか体調を崩す子が増えている。 		<ul style="list-style-type: none"> 夏ならではの遊びを友だちと一緒に楽しむ。 夏の生活の仕方がわかり、身の回りのことを自分でしようとする。 みんなでする活動に喜んで参加し楽しさを味わう。 		4日(金) ボディペインティング 7日(月) 22日(火) 色水遊び 16日(水) 身体測定・避難訓練 21日(月) 誕生会・リズム 31日(木) プールじまい	<ul style="list-style-type: none"> ボディペインティングや色水遊びなどプールと共に夏ならではの遊びを楽しめた。暑い日はシャワーを浴びたり、着替えや水分補給を声を掛けるようにした。支度や始末を自分で行うようになる。人数の少ない日が少なく落ち着いて過ごしていた。 		
内容		環境構成		保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り		
生命・情緒 健康・人間関係 養護・教育 環境・言語・表現	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの健康状態を把握し、健康に過ごせるようにする。 夏の生活の仕方がわかり、身の回りのことが自分でできるようにする。 子どもの思いに共感し、自信をもって自分の気持ちを表現できるように関わる。 汗をかいたら着替えたり水分補給をする。休息を十分にとる。 夏の遊びを楽しむ中で開放感を味わえるようにする。 友達と体を動かしてプール遊びを存分に楽しむ。 さまざまな活動に意欲的に参加する。 異年齢児に親しみをもって関わる。 夏の自然現象や、虫、動植物に興味や関心を持つ。 経験したことや、楽しかったことなどを保育士や友達に伝え、会話を楽しむ。また友だちの話を聞こうとする。 ボディペインティングで絵の具に触れ表現することを楽しむ。色水遊びで色の変化を楽しむ。 いろいろな素材に触れ、描いたり作ったりすることを楽しむ。 音楽に合わせて身体を動かすことを楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> 室内外の温度差に注意し快適に過ごせるようにする。湿度や換気に留意する。 いつでも水分補給ができるように用意する。 自分の思いを伝えられるような落ち着いた、ゆったりとした雰囲気を作る。 水遊びやボディペインティング、色水遊びなどで開放的な遊びができるよう準備する。危険のないよう気を付ける。 衣服の着脱の時間や場所に配慮し余裕をもって取り組めるようにする。 水温や消毒のチェックを行う。危険物の安全確認をする。 活動の約束事をわかりやすく伝える。 異年齢児と一緒に過ごす場を設ける。 絵本や図鑑など季節に合ったものをいつでも見れるように準備しておく。虫捕り網や虫かごを用意しておく。 友達の話を聞いたり、話したりできる時間や場を設ける。 すべったり、転倒など危険のないように十分注意する。 いろいろな素材や技法を準備する。 		<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの健康観察を丁寧に、体調の変化に注意する。 十分な水分や休息がとれるようにする。活動の時間配分や内容を考慮し静と動のバランスに気を付ける。 子どもの思いを受け、一人ひとりを認めて自分が発揮できる関わる。 一人ひとりのペースで遊びを楽しむようにする。保育士も共に楽しむ。 自分で気付いて着替えや手洗いができたことを認めていく。援助が必要なき子は個々に合った援助をしながら身に付けていけるようにする。 準備体操の大切さを知らせる。水遊びが充実する様に遊びを工夫する。 保育士も一緒に活動を楽しむ。子どもの様子に注意し無理なく参加できるようにする。 異年齢児との関わりが無理なくもてるように仲立ちする。 子どもの気付きに共感したり、保育士が気付いた事を知らせる 子どもの思いを十分に受け止め話しを聞き会話を楽しめる様にする。 保育士も一緒に楽しむ。 子どものイメージや表現を認め楽しく製作が出来るようにする。 子どもが好きな曲を用意する。 	<ul style="list-style-type: none"> 大きく体調を崩すことなく過ごす。休み中の様子を保護者に丁寧に聞いた。 人数が少ない日が多かったので意識して一人一人丁寧に関わるように心掛けた。いろいろな活動を子どもも楽しむようにした。 汗をかいたら着替えたり、常にお茶を用意し水分補給の声を掛けるようにした。 ボディペインティングや色水遊び、泡遊びなど夏ならではの遊びを楽しむことができた。プールではできることが増えて、顔をつけたりもくれるようになった子が増え喜んでいった。保育士も共に喜ぶようにした。 様々な活動を楽しんでいた。 異年齢と過ごす機会が多く、いちご組さんに優しくしようと言う声が聞かれたり、年長児と一緒に玩具で遊んだり親しみをもってかわかることが出来ていた。 戸外に図鑑を持っていき虫を探したり雷や大雨を見たり夏の自然に触れることができた。 夏に楽しかったことを皆の前で話す機会を設けた。恥ずかしがる子もいたが思ったより自分の言葉で言える子が多かった。 ボディペインティングや色水遊びで色の変化を楽しむことができた。 簡単な製作を楽しめるよう製作コーナーをつくと楽しんで行う姿が見られた。 	
	食育	<ul style="list-style-type: none"> 夏の野菜に興味をもち、食べてみようとする。 友達や保育士と一緒に楽しく食事をする中で、配膳の位置や姿勢などのマナーを知る。 おかわりでは自分で盛り付けをしてみる。 		<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いた、楽しい雰囲気の中で食事ができるようにする。 室温を調節し涼しい中で食事ができるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 実物や本を見たりし、食材に興味をもてるようにする。 暑さで食欲が落ちることもあるので、個々の様子に注意し量を調節する。 	<ul style="list-style-type: none"> 調理の先生が夏野菜を見せてくれ実際に触ったり臭いを嗅ぐことができ、次の日に調理したものを関心をもって食べる事ができた。 おかわりは小分けにしておくことで自分で上手に盛り付けている。
				地域とのかわり	家庭との連携		
				<ul style="list-style-type: none"> 近隣の方へ会ったら挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> プール等の有無を記入してもらおう。 プールやシャワーの準備や着替えの補充のお願いをする。 体調について登降園時に丁寧に様子を伝え合う。 感染症の情報を伝えていく。 		
				延長保育			
				<ul style="list-style-type: none"> 暑さにより疲れが出やすいので室温を調整しゆったりと過ごせるようにする。 			